

中田 國太郎 選 投稿数19首

丑年を粘りとやる気で生き抜けば米寿は目前希望の吾は 皆野 金子善治郎
 (評)新しい丑年を迎えて、厳しい経済状態の中でも、それぞれの抱負と夢を抱いて生きて行くのが人間の真の姿だろう。特に病苦を克服して生きる老人の方々は大変だと思ふのである。高齢まで生きることが、一大事業を達成するのと同じ位の価値を持つている。作者は、粘りとやる気で八十八歳の米寿を目ざし「希望の吾は」と結句で力強く述べている。作者のこの氣迫に胸を打たれた。古泉千樫の新年の歌を一首「新桶に汲み足らはせる若水をさけてわが歩むその若水を」新井作ほほえましい夫婦の姿あり。茂作光陰矢の如しとか、全く同感。等原作、和裁に生きる作者の裁ち板に対する心情が溢れる。

「おめでどう」夫の祝福身に沁みて意欲わきくる今日誕生日 皆野 新井 愛子
 駆け足で一年がたち新しき年ささやかな幸せ祈る 皆野 新井 茂
 分身と思ふ裁ち板ねんごろに磨き磨るる師走かな 皆野 笠原三江子
 錦繡の如く山々紅葉して東の間の美に冬の音する 金崎 山田 雅子
 集落の全体会議も高齢化問題ありて真摯に始まる 上日野沢 四方田利男
 峠路を暗きに越えて夜祭りに寒さに耐えて行きたるも遙か 三沢 新井 叶子
 秩父路に入りて程なく街なみに杉玉吊す酒蔵の軒 三沢 新井 民子
 わが縫ひしお手玉遊びに興じたる孫や曾孫に心通はず 下日野沢 浅見 豊子
 トコトンと太鼓の音や山越えて秩父夜祭花火も響く 三沢 横田 龍雲
 二百歳まで生きますと媪は言ふ命の力引出す言葉か 皆野 塩田 千代
 峽に嫁しおしんの時は其の昔心豊かに短歌詠み樂し 三沢 鈴木 キタ
 篤姫はかつては敵か勤皇の志士斬るチャンバラ映画見し頃 皆野 大塚 芳男

引間 豊作 選 投稿数26句

冬ぞくくら咲きつぐ寺の兜太句碑 三沢 新井 民子
 (評)日本百番結願霊場であり、秩父札所三十四ヶ寺の結願の寺でもある日野沢の水濳寺。その境内に平成十六年の秋彼岸に建立、除幕された句碑は、当時、出身の金子兜太先生の昭和三十年発行の句集『少年』に載せられた曼珠沙華どれも腹出し秩父の子」という有名な作品、その敷地の郭にある冬さくらほ、十月初旬より綻び始め、十月末現在でもまた次々と、花芽が現れ咲き次いでいる。小柄なシダの色は春の染井吉野と違って枝を埋めつくす程のものでなく、楚々とした風情が何とも魅力的で、翁の「長寿を祝福しているかのようにある。鞍に単身赴任の頃思ふ」

下日野 藤原 道男
 鴉瓜見付け散策引き返す
 下日野沢 引間 富美子
 軽ささへなき綿虫にある命
 下日野 中田 久恵
 日短やひと日朝から電話待ち
 三沢 沢野 恒平
 散る紅葉早も閉ざせる峠茶屋
 皆野 関根 助市
 もの足りぬ友との会話冬に入る
 下日野 高山 ユウ
 空眞青大霧山の夕紅葉
 三沢 鈴木 キク
 眺めぬし銀杏黄葉の散り尽くし 皆野 大沼 シン子
 初孫の書き初め褒めし妹の笑み 金沢 青木 富佐子
 焼芋を売る声川を渡り来る 下日野 根岸 進
 観音の背に夕日雁渡る 皆野 根岸 歌子
 離れ家にみよがも生えて歩もすすむ 金崎 設楽 武子

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して 総務課へお寄せください。
 8日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



ゆめ 結愛ちゃん

国神区 丸山光一郎さん
有紀さん
いつもニコニコ顔の結愛。優しい子に育ってね☆



さら 紗羅ちゃん

金崎区 山田 修一さん
美香さん
我が家のアイドルさーちゃん。笑顔の似合う女の子になってね♡



はなえ 萌ちゃん

下大浜区 阿部 啓有さん
美佳さん
いつも笑顔いっぱいの萌♡元気に大きくなってね!



ゆうま 悠真くん

根岸区 福田 隆則さん
令子さん
お誕生日おめでとう。元気で思いやりのある子になってね。



しんや 慎也くん

根岸区 赤岩 伸夫さん
和子さん
すくすく、のびのび元気な子に育ってね!!

※満1歳の赤ちゃんを募集します。2月号の締め切りは、1月10日(土)まで。ホームページからも応募できます。